

## 授業科目

## 国際疾病分類論

担当教員名 坂井 さなえ、齋藤 翔太	対象学年	2	対象学科	情報
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○	○	◎

## 授業の概要

疾病の分類を中心に、その概念や種類・目的、診療録に記載された内容について学習する。「国際疾病分類」の定められたルールに基づいて、分類コードをコーディングするための理論と技法も学ぶ。

## 授業の目的

1. ICD-10を用いた基本的な病名コーディングができるようになる。

## 学習目標

1. 国際疾病分類（ICD）の歴史を理解した上で、意義・使用目的について解説できる。
2. ICDの基本体系および主要病態・原死因選択ルールを理解した上で、適切なコーディングができる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	国際疾病分類（ICD）と我が国での利用	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
2	ICDの歴史	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
3	ICDの現状と課題	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
4	その他のICDファミリー	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
5	主要病態の選択ルールおよび原死因選択ルール	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
6	原死因コーディング	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
7	ICDの実際の利用	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
8	ICDの使用上の注意点と問題	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
9	ICD以外の疾病分類、処置分類	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
10	診断群分類（DPC）とのかかわり	講義	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
11	コーディングの方法1	講義・演習	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
12	コーディングの方法2	講義・演習	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
13	コーディングの方法3	講義・演習	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
14	コーディングの方法4	講義・演習	坂井 さなえ、齋藤翔太 他
15	まとめ	講義・演習	坂井 さなえ、齋藤翔太 他

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	診療情報管理士テキスト 診療情報管理IV 専門・国際疾病分類法編 第6版（2014.7）		社団法人日本病院会	2014年	4,200円 +税	
	疾病、傷害および死因統計分類概要 ICD-10（2003年版）準拠 第2巻内容例示表	厚生労働大臣官房統計情報部	財団法人厚生統計協会	2006年	8,000円 +税	
	疾病、傷害および死因統計分類概要 ICD-10（2003年版）準拠 第3巻内容例示表	厚生労働大臣官房統計情報部	財団法人厚生統計協会	2006年	9,000円 +税	
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

期末試験によって成績評価を行います。

## 履修上の留意点

テキストをベースに適宜、板書・視覚教材を援用しながら講義を行います。

## オフィスアワー・連絡先

IA棟5F IA512合同研究室（坂井さなえ）